

日本での交換留学

シドニー工科大学
ヒクマン タラベル

私は、4月2日に日本に着きました。来日する前の私は、元々日本の文化に興味があったので、昔から日本で留学したいと思っていました。その気持ちに対して、お茶の水女子大学で交換留学生として勉強することができて、とても嬉しかったです。



日本に到着してから、一週間後に、授業が始まりました。お茶の水大学の授業は、楽しくて、とても勉強になりました。私が取った授業は、大体日本語で行うので難しかったです。特に最初の二週間ぐらいは、すごく大変でしたが、大変だからこそ、成長ができました。先生たちの教え方がすごく分かりやすく、クラスメートに話し合う機会があったので、あっという間に授業に慣れました。日本語の授業だけじゃなく、日本の文化について学んだことができたのがすごく興味深かったです。

東京は大きくて、綺麗な所です。田舎に育った私にとって、こんな素敵な所に住んでいるなんて、今でも信じられません。とても不思議な気持ちです。この四ヶ月に、少し旅行ができました。旅行に行った所の中で、一番印象を残ったのは、金沢です。ゴールデンウィークに、友達と一緒に、2泊3日の金沢旅行をしました。東茶屋街で、伝統的な雰囲気があって、とても綺麗でした。たくさんのお洒落なお店やカフェなどに行ったのが良かったです。そして、金沢で初めて旅館に泊まりました。日本の伝統的な文化を経験できたのがとても良かったです。帰国する前に、色々なところで旅行できたらいいと思います。

日本の夏を初めて経験しました。初めてそんなに蒸し暑い季節を経験したのが辛かったですが、日本の夏はすごく楽しいです。お祭りや花火大会に行ったのがすごく印象を残りました。七月に、友達と一緒に「第45回足立の花火」に行きました。少し遠かったからよく見えることができななかったが、友達とピクニックしたり、遊んだりして、そしてとても綺麗な景色を見たのが、すごくよかった経験で、素敵な思い出です。その経験のおかげで、日本の夏の魅力を感じられました。



最後に、今まで色々助けていただいた人に感謝したいです。指導教官である石井先生、毎月振り返りシートを確認してくださって、ありがとうございました。萩原先生は、交換留学生のお世話をしてくださり、いつも交換留学生のみんなのために働いてありがとうございました。国際課の大野さん、手続きをしてくださってありがとうございました。毎週、楽しく話し合っていて、日本語を手伝ってくれた知里さん、ありがとうございました。そして、交換留学生の皆さんに会えて良かったです。みんなのおかげで、楽しい留学生活ができました。本当にありがとうございました。